

タクシー事業実態調査調査票

 手引き

複数の事業所を有する企業においては、それぞれの事業所ごとの実情をご回答ください。

回答の記入は各事業所ごとに行っていただいて差し支えありませんが、その際は、Q2の協会ID及び企業ID並びにQ3の枝番号については、本社事業所から各事業所あてに番号をお知らせいただくようお願いいたします。

本調査における回答は、先の目的のみに利用するもので他の目的に転用することはありません。

なお、本調査の対象はタクシー事業及びタクシードライバーに限定しておりますので、ハイヤー事業やハイヤー専属ドライバー、運行業務請負等に従事するドライバーや内勤者などは対象とならないことにご留意ください。

(利用目的)

- ・今後の運賃改定のための参考資料
- ・自動車運転者の改善基準や労働基準関係法令の見直しへの対応に係る使用者側の検討用資料
- ・対外的な広報に活用できる統計データがある場合の広報用資料への転用
- ・国における政策制度の創設・改正等のための参考資料

回答内容に記載された企業名や回答者氏名につきましては、いただいた回答に関する問合せにのみ利用するものであって、他の目的に利用することやこれらの情報を外部に漏らすことはありません。また、いただいた調査票情報は集計し、本調査における回答は先の目的のみに利用するもので他の目的に転用することはありません。

注意事項

- ・数字は半角でご入力ください。
- ・1アドレスにつき、1回答となります。
- ・回答の送信後は、回答の編集ができませんのであらかじめご了承ください。
- ・回答期限を過ぎると回答できなくなります。期限内にご回答ください。

Q1 事業所について教えてください。 必須

企業名

事業所名

総事業所数

Q2 協会ID及び企業IDを教えてください。 必須

別紙に記載した都道府県協会の番号及び自社の番号を記載してください。

協会ID

41

Q3 事業所枝番号を教えてください。 必須

複数事業所が存在する企業においては、本社で各事業所について【01】から始まる枝番号を発出して
ください。また、最終の事業所に関しては、末尾に@を付してください（例：03@）

事業所枝番号

01

☐ 1 事業所のみ**Q4 事業所の所在地を選んでください。** 必須

福岡県

**Q5 運賃ブロックを選んでください。** 必須

- ☐ 福岡市域
- ☐ 北九州市域
- ☐ 福岡

Q6 企業全体のタクシードライバー数を教えてください。

数値を入力

人

Q7 企業における保有しているタクシー用車両台数を教えてください。

数値を入力

台

Q8 事業所内のタクシードライバー数を教えてください。

0 人の場合も『0』と入力してください。

	【男性】 正社員	【女性】 正社員	【男性】 非正社員	【女性】 非正社員	合計
ドライバー	人	人	人	人	—

Q9 事業所内の年代別・男女別タクシードライバー人数を教えてください。

0人の場合も『0』と入力してください。

	【男性】 タクシードライバー	【女性】 タクシードライバー	合計
20歳代	人	人	—
30歳代	人	人	—
40歳代	人	人	—
50歳代	人	人	—
60歳代	人	人	—
70歳以上	人	人	—
合計	—	—	—

Q10 事業所における保有しているタクシー用車両台数を教えてください。

Q11 昨年度2025年4月1日～2026年3月31日までに入社・退社したタクシードライバーの年代別・男女別人数を教えてください。

0人の場合も『0』と入力してください。

	【入社】 男性ドライバー	【入社】 女性ドライバー	【退社】 男性ドライバー	【退社】 女性ドライバー	合計
20歳代	人	人	人	人	—
30歳代	人	人	人	人	—
40歳代	人	人	人	人	—

	【入社】 男性ドライバー	【入社】 女性ドライバー	【退社】 男性ドライバー	【退社】 女性ドライバー	合計
50歳代	人	人	人	人	—
60歳代	人	人	人	人	—
70歳以上	人	人	人	人	—
合計	—	—	—	—	—

Q12 あなた（回答者）の氏名を教えてください。 必須

注）回答者ご本人に対する質問事項は、本アンケートの回答に関する質問を行う際にのみ利用するものです。

例：山田 太郎

回答を入力してください

Q13 あなた（回答者）の業務上の連絡先電話番号を教えてください。 必須

ハイフンなし

回答を入力してください

Q14 運行管理者又はそれに準ずるもの（運行管理補助者等）が運行管理のため、事務所内に常時在社していますか？

- ☐ はい
- ☐ いいえ
- ☐ わからない

Q15 在社していない時間は何時～何時ですか？

不明の場合は不明にチェックを入れてください。

複数ある場合は[+範囲を追加]から2つ目以降もご回答ください。

--:--

から ～

--:--

まで ☐ 不明

+ 範囲を追加

Q16 繁忙時間帯は何時から何時までですか？

不明の場合は不明にチェックを入れてください。

複数ある場合は [+範囲を追加] から 2 つ目以降もご回答ください。

--:--	から ~	--:--	まで ☐ 不明
+ 範囲を追加			

Q17 閑散時間帯は何時から何時までですか？

不明の場合は不明にチェックを入れてください。

複数ある場合は [+範囲を追加] から 2 つ目以降もご回答ください。

--:--	から ~	--:--	まで ☐ 不明
+ 範囲を追加			

Q18 2026年6月1日～30日までの間の総売上額及びタクシードライバーの総延べ労働時間（ハンドル時間＋客待ち時間＋準備等時間）数を教えてください。

※所定労働時間だけではなく、時間外労働時間及び休日労働時間を含みます。

時間：30分/切り上げ

例：8時間20分 ⇒ 8.5時間 10時間45分 ⇒ 11時間

総売上額 円

総延べ労働時間 時間

Q19 6月1日～30日までの間の売上が最も多い日及び売上が少ない日の1時間ごとの売上額及び1時間ごとの同時間帯に営業しているタクシードライバー数を教えてください。

（質問の趣旨・目的）

本質問は、1時間当たりのタクシードライバー1人の売上額を算出するためのものです。これにより、地域別最低賃金を考慮した必要な売上額の算定が容易となるほか、時間ごとのタクシードライバー数の適正配置を検討する際のデータとしても活用することができます。また、繁忙時間帯・閑散時間帯の客観データとしても活用させていただくこととしております。

注1) 雨の日等の特に売上が多い日又は特段の事情により特に売上が少ない日といった特異日を除い

た日を選定してください。

注2) 厳密に実態を把握すること困難な場合は、おおよその数を記入していただいても構いません。
貴重なデータとなりますので、是非記入していただきたいところではありますが、どうしても把握できない場合は、空欄としていただいて差し支えありません。

	【多い日】 売上額	【少ない日】 売上額	【多い日】 ドライバー	【少ない日】 ドライバー
0時台	円	円	人	人
1時台	円	円	人	人
2時台	円	円	人	人
3時台	円	円	人	人
4時台	円	円	人	人
5時台	円	円	人	人
6時台	円	円	人	人
7時台	円	円	人	人
8時台	円	円	人	人
9時台	円	円	人	人
10時台	円	円	人	人
11時台	円	円	人	人
12時台	円	円	人	人
13時台	円	円	人	人
14時台	円	円	人	人
15時台	円	円	人	人
16時台	円	円	人	人
17時台	円	円	人	人
18時台	円	円	人	人
19時台	円	円	人	人
20時台	円	円	人	人

	【多い日】 売上額	【少ない日】 売上額	【多い日】 ドライバー	【少ない日】 ドライバー
21時台	円	円	人	人
22時台	円	円	人	人
23時台	円	円	人	人

Q20 タクシーアプリの活用をしていますか？

- ☐ 活用している
- ☐ 活用していない
- ☐ わからない

Q21 活用しているアプリをすべて教えてください。（複数回答）

- ☐ GO
- ☐ S RIDE
- ☐ Uber
- ☐ DiDi
- ☐ その他

Q22 アプリ利用が要因と思われる運賃収入増加はありましたか？

注）運賃の引上げや乗客増などの要因ではなく、アプリの利用が要因となって増加したと思われる増加率についてお答えください。（根拠データなく感覚的なもので差し支えありません）

- ☐ 増加した
- ☐ 増加していない
- ☐ わからない

Q23 アプリ利用が要因と思われる運賃収入の増加率はどの程度ですか？

- ☐ 前年比10%未満
- ☐ 前年比20%未満
- ☐ 前年比30%未満
- ☐ 前年比40%未満
- ☐ 前年比50%未満

- ☐ 前年比50%超
- ☐ わからない

Q24 総営業回数に占める、アプリでの配車の割合は何パーセントですか？

数値を入力 %

100 以下

Q25 2026年6月の稼働率及び実車率は何パーセントでしたか？

稼働率 %

実車率 %

Q26 定年制はありますか？

- ある
- ない
- わからない

Q27 定年年齢を教えてください。

- ☐ 60歳定年制
- ☐ 61～64歳定年制
- ☐ 65歳定年制
- ☐ 66～69歳定年制
- ☐ 70歳以上定年制

Q28 昨年度の1年間における『拘束時間が最長だったタクシードライバー』の1日・ひと月当たりの総拘束時間を教えてください。
※いわゆる車庫待ち特例が適用されている者を除きます。

時間：30分/切り上げ

例：8時間20分 $\Rightarrow$ 8.5時間 10時間45分 $\Rightarrow$ 11時間

1日

ひと月

総拘束時間

時間

時間

Q29 いわゆる車庫待ち特例が適用されている者に係る昨年度の1年間における『拘束時間が最長だったタクシードライバー』の1日・ひと月当たりの総拘束時間を教えてください。

時間：30分/切り上げ

例：8時間20分⇒8.5時間 10時間45分⇒11時間

1日

ひと月

総拘束時間

時間

時間

Q30 昨年度の1年間における『時間外労働が最長だったタクシードライバー』のひと月・1年間の時間外労働時間、ひと月の休日労働日数及び労働総時間を教えてください。

時間：30分/切り上げ

例：8時間20分⇒8.5時間 10時間45分⇒11時間

ひと月

1年

時間外労働時間

時間

時間

休日労働日数

日

対象外

休日労働総時間

時間

対象外

Q31 事業所内には休憩設備はありますか？

- ☐ ある
- ☐ ない
- ☐ わからない

Q32 各勤務形態ごとの1勤務当たりの休憩時間は最小で何分ですか？

(※1)深夜勤務とは、夜日勤など午後10時以降の時間帯を中心に勤務する働き方をいいます。

日勤勤務

隔日勤務

深夜勤務(※1)

最小休憩時間

分

分

分

☐ 不明

☐ 不明

☐ 不明

Q33 休憩時間中の自宅での休憩は許可していますか？

- ☐ 許可している
- ☐ 許可していない
- ☐ わからない

Q34 どのような手法で求人募集をしていますか？（複数回答）

- ☐ ハローワークでの求人
- ☐ 有料職業紹介事業者を活用した求人
- ☐ 自社HPでの求人
- ☐ 求人サイトでの求人
- ☐ SNSでの求人・オンラインでの求人イベント
- ☐ ポスティング・新聞等への求人広告
- ☐ 知り合い（従業員を含む）の紹介
- ☐ 企業合同説明会等への参加
- ☐ その他

Q35 有料職業紹介事業者を活用していますか？活用している場合は1人あたりの平均紹介料を教えてください。

注）厳密に平均額を算出するまでの必要はなく、おおよその金額を記載していただいて差し支えありません。

- ☐ 活用していない
- ☐ 50万円未満
- ☐ 75万円未満
- ☐ 100万円未満
- ☐ 150万円未満
- ☐ 150万円以上
- ☐ わからない

Q36 女性タクシードライバーについて、所定時間働く者だけでなく、短時間労働者としても採用していますか？

- ☐ 採用している
- ☐ 採用していない
- ☐ わからない

Q37 今後、女性の短時間労働者を採用する予定はありますか？

- ☐ ある
- ☐ ない
- ☐ わからない

Q38 女性の短時間労働者を採用する場合の阻害要因はどのようなものが考えられますか？（複数回答）

- ☐ 阻害要因はない（単独選択）
- ☐ 二種免許取得負担
- ☐ 勤務時間制約
- ☐ 安全面不安
- ☐ 設備不足
- ☐ 教育コスト
- ☐ 社内理解不足
- ☐ 子育てとの両立
- ☐ 夜勤困難
- ☐ 収入不足
- ☐ キャリア形成難
- ☐ その他

Q39 女性専用設備を設けていますか？（複数回答）

- ☐ 設けていない（単独選択）
- ☐ 女性専用更衣室
- ☐ 女性専用休憩室
- ☐ 女性専用トイレ
- ☐ 女性用シャワー

- ☐ 女性用仮眠室
- ☐ 託児所・保育所（委託を含む）
- ☐ 女性専用車両
- ☐ 防犯カメラ等の安全機器
- ☐ その他

Q40 労働基準法に定める年次有給休暇の取得に際し、支払う賃金はどれですか？

(※1)所定労働時間労働した場合に支払われる通常の賃金

(※2)健康保険法に規定する標準報酬月額 $\div 30$ 分の1に相当する金額

- ☐ 通常賃金(※1)
- ☐ 平均賃金
- ☐ 標準報酬日額(※2)

Q41 【平均賃金を選択した方】

通常の賃金を支払う場合と比較して一人1日当たりの有給休暇取得時の支給額についてどの程度の金額の差がありますか？

Q42 【標準報酬日額を選択した方】

通常の賃金を支払う場合と比較して一人1日当たりの有給休暇取得時の支給額についてどの程度の金額の差がありますか？

Q43 昨年1年間の総売上額に占める人件費比率は何パーセントですか？

ドライバー人件費比率 _____ %

ドライバー以外も含めた総人件費比率 _____ %

**Q44 つぎの賃金に関する事項について、事業所のタクシードライバー数に応じ、以下の基準で対象者を無作為に抽出しご回答ください。
なお、『正社員かつ所定時間労働者のみを対象』とします。**

出勤簿・従業員名簿等を用い、上から一定間隔（例：2人おき、3人おき、10人おき）で抽出してください。

【抽出基準】

- ・ 5～29人：全員（全数）
- ・ 30～99人：おおむね2人に1人（50%）
※ただし回答人数が20人未満となる場合は20人以上
- ・ 100～499人：おおむね3人に1人（約33%）
※ただし回答人数が30人未満となる場合は30人以上
- ・ 500人以上：おおむね10人に1人（10%）
※ただし回答人数は50人以上、150人以下

数値を入力

人

150 以下

【1人目】

Q45 以下は賃金に関する質問です。

いずれも税込・控除前の金額を記載してください。

（趣旨・目的）

厚生労働省が実施している賃金構造基本統計調査では、都道府県ごとの賃金データについては非常にサンプル数が少なく統計データとして成り立っていないケースも存在しています。また、年収計算については、6月分の賃金を1.2倍して算出したもので、季節ごとの繁閑等については考慮されておりません。本調査では、統計として成り立つレベルまでサンプル数を増加させるとともに、昨年1年間の総支給額をお答えいただくことで、推計ではない実収入を把握できるものです。これにより地域実態に即した制度設計や業界の適正な評価につながる基礎資料が整備されます。

記載にあたり、事務負担をおかけいたしますが、調査結果は業界全体の実態把握と環境改善に不可欠な基礎データとなりますので、何とぞご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

●今年6月分のきまって支給する現金給与額

「きまって支給する現金給与額」とは、労働契約、労働協約あるいは事業所の就業規則などによってあらかじめ定められている支給条件、算定方法によって支給される給与をいい、超過労働給与額や歩合給、各種手当、休業手当など労働しなくても支給される給与も含めます。

●今年6月分の所定内給与額

「所定内給与額」とは、「きまって支給する現金給与額」から、超過労働給与額を差し引いた額をいいます。

（※1）深夜勤務とは、夜日勤など午後10時以降の時間帯を中心に勤務する働き方をいいます。

（※2）賞与、一時金を含み、退職金を除きます。

性別

選択



年齢

歳

勤続年数

選択



雇用形態	選択	▼
勤務形態	選択	▼
賃金形態	選択	▼
今年6月分のきまって支給する現金給与額及び所定内給与額		円
昨年1年間継続して在籍している場合の年間支給総額(※2)		円
☐ 1年間継続して在籍していない		